

平成 15 年度 聖マリアンナ医科大学 医学会総会

【平成 15 年 12 月 4 日（木） 於：聖マリアンナ医科大学病院本館 3 階大講堂】

平成 14 年度 事業報告ならびに決算報告

1. 平成 14 年度会員数（平成 15 年 3 月 31 日現在）
正会員数 523 名 [学内 493 名、学外 30 名] 準会員 7 名
2. 平成 14 年度事業報告（平成 14 年 8 月 1 日から平成 15 年 3 月 31 日まで）
 - (1) 総会・学術集会
平成 14 年度総会ならびに第 44 回学術集会 [平成 14 年 12 月 14 日（土） 於：大学病院 3 階小講堂]
特別講演 2 席 「エイズ治療薬の開発研究」
中島 秀喜 教授（微生物学）
「突然死と自動体外除細動器（AED）」
三宅 良彦 教授（内科学；循環器内科）
海外留学体験講演 7 席
一般口演 15 席 （合計 24 席）
 - (2) 医学教育講演会
「臨床現場における EBM の実践」名郷 直樹 氏（愛知県南設楽郡作手村国民健康保険診療所長）
[平成 14 年 9 月 5 日（木） 於：大学病院 3 階小講堂]
「医療における安全対策と質の保証」古川 俊治 氏（慶應義塾大学医学部講師，弁護士）
[平成 15 年 2 月 19 日（水） 於：大学病院別館 8 階臨床講堂]
 - (3) 機関誌発行 聖マリアンナ医科大学雑誌 第 30 巻 2 号～ 30 巻 6 号（5 回発行）
3. 卒業記念 医学会賞 平成 15 年 3 月 20 日（木） 第 27 回卒業証書・学位記授与式にて授与
4. 平成 14 年度聖マリアンナ医科大学医学会会計報告（平成 14 年 8 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日）

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	予 算	決 算	科 目	予 算	決 算
会費	2,470,000	2,733,000	機関紙発行費	10,190,795	8,416,950
雑誌掲載料	6,110,200	4,298,100	学術集会経費	129,360	78,000
広告掲載料	554,400	512,400	医学教育講演会費	512,000	395,900
寄付金他	11,100	642	評議員会経費	84,600	69,900
補助金	2,062,755	2,157,442	事務費他	291,700	446,234
前年度繰越金			次年度繰越金		294,600
合 計	11,208,455	9,701,584	合 計	11,208,455	9,701,584

5. その他

(1) 評議員の推薦について

内科学（消化器・肝臓内科）伊東文生教授、脳神経外科学橋本卓雄教授の 2 名が推薦されました。

(2) 新評議員一覧表 本誌 ページ参照

平成 16 年度 事業報告案ならびに予算案

1. 平成 16 年度事業計画案

(1) 学術集会・総会

第 47 回学術集会を平成 16 年 7 月開催予定

平成 16 年度総会ならびに第 48 回学術集会を平成 16 年 12 月開催予定

(2) 医学教育講演会

平成 16 年 9 月～ 11 月の間に開催予定

平成 17 年 2 月～ 3 月の間に開催予定

(3) 機関誌 聖マリアンナ医科大学雑誌 第 32 巻 1 号～ 32 巻 6 号 (6 回発行)

2. 卒業記念 医学会賞 平成 17 年 3 月挙行の第 29 回卒業証書・学位記授与式にて授与

3. 年間最優秀論文賞 平成 16 年 7 月 第 47 回学術集会にて授与の予定

4. 平成 16 年度予算案 (平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	予 算	科 目	予 算
会費収入	3,430,000	消耗品費	60,000
雑誌掲載料収入	2,496,200	印刷製本費	9,385,588
広告料収入	812,000	旅費交通費	20,000
雑収入	642	通信運搬費	120,000
寄付金収入	1,000,000	会議費	28,080
助成金	3,162,826	謝礼金	844,000
		福利費	444,000
合 計	10,901,668	合 計	10,901,668

5. その他

- (1) 平成 16 年度評議員会ならびに総会の開催について [平成 16 年 12 月開催予定]

平成15年度 聖マリアンナ医科大学医学会 評議員名簿
(五十音順・敬称略)

青木 治人	整形外科学	熊井 俊夫	薬理学	中田 幸之介	外科学
青葉 安里	神経精神科学	熊谷 憲夫	形成外科学	中村 俊夫	内科学
明石 勝也	救急医学	小泉 宏隆	病理学	西岡 久壽樹	難病治療研究センター
明間 立雄	生理学	小板橋 靖	小児科学	貫戸 幸彦	貫戸 医院
中 英男	生理学	肥塚 泉	耳鼻咽喉科学	野呂 英行	野呂 医院
石塚 文平	産婦人科学	小島 茂利	内科学(非)	橋爪 鈴男	皮膚科学
磯橋 文秀	生化学	小林 真一	薬理学	橋本 卓雄	脳神経外科学
伊東 文生	内科学	齋藤 宣彦	内科学	林 龍男	脳神経外科学
井内 正人	内科学(非)	笹 益雄	整形外科学	平田 和明	解剖学
今井 好正	放射線医学	笹 生豊	整形外科学	福田 護	外科学
岩本 晃明	泌尿器科学	佐藤 武夫	内科学	藤木 博昭	藤木 内科医院
上野 聰樹	眼科学	清水 眞	内科学	舟木 成樹	外科学
打越 敏之	病理学	杉内 登	麻酔学	別府 諸兄	整形外科学
太田 康晴	太田 医院	鈴木 登	免疫・病害動物学	堀内 勁	小児科学
岡田 啓治	岡田 医院	高桑 俊文	病理学	幕内 晴朗	外科学
岡田 智幸	耳鼻咽喉科学	高橋 剛	泌尿器科学	松井 宏晃	アイソトープ研究施設
岡本 一起	生化学	高橋 洋一	内科学	松下 和彦	整形外科学
尾崎 承一	内科学	滝 正志	小児科学	溝口 昌子	皮膚科学
長田 賢一	神経精神科学	竹内 久清	産婦人科学	三宅 良彦	内科学
長田 博昭	外科学	館田 武志	麻酔学	向井 敏二	法医学
柿添 博史	柿添 病院	田所 衛	病理学	武者 春樹	内科学
加藤 達夫	小児科学	田中 一郎	外科学	守屋 仁布	外科学
加藤 智啓	難病治療研究センター	力石 辰也	泌尿器科学	山内 博	予防医学
亀谷 学	内科学	塘 総一郎	解剖学	山口 晋	外科学
川合 眞一	難病治療研究センター	中川 武正	内科学	山中 郁男	麻酔学
北川 博昭	外科学	長嶋 隆	教育改革推進室	横山 秀男	麻酔学
木村 健二郎	内科学	中島 秀喜	微生物学	吉田 勝美	予防医学
窪田 依	外科学	中島 康雄	放射線医学		

83名 H15.12.4現在

聖マリアンナ医科大学医学会委員名簿

平成 15 年 12 月 4 日現在

会 長	学 長	青 木 治 人	
副 会 長	解 剖 学 病 理 学	平 田 和 明 高 桑 俊 文	
監 事	病 理 学 事 務 局 長	中 英 男 大 沼 勝	
運 営 委 員 会 委 員			
総務・会計委員会	解 剖 学 病 理 学 外 科 学 耳 鼻 咽 喉 科 外 科 学 神 經 精 神 科 学	平 田 和 明 高 桑 俊 文 守 屋 仁 布 岡 田 智 幸 北 川 博 昭 長 田 賢 一	運 営 委 員 会 委 員 長 運 営 委 員 会 副 委 員 長 学 術 集 会 委 員 会 委 員 学 術 集 会 委 員 会 委 員 編 集 委 員 会 委 員 編 集 委 員 会 委 員
学術集会委員会	耳 鼻 咽 喉 科 学 外 科 学 生 化 学 予 防 医 学 病 理 学 外 科 学 内 科 学 整 形 外 科 学 耳 鼻 咽 喉 科 学	肥 塚 泉 長 田 博 昭 磯 橋 文 秀 山 内 博 高 桑 俊 文 守 屋 仁 布 高 橋 洋 一 松 下 和 彦 岡 田 智 幸	委 員 長
雑誌編集委員会	生 理 学 解 剖 学 生 化 学 薬 理 学 病 理 学 法 医 学 内 科 学 内 科 学 外 科 学 小 児 科 学 神 經 精 神 科 学 整 形 外 科 学 泌 尿 器 科 学 麻 醉 学 難 病 治 療 研 究 セ ン タ ー	明 間 立 雄 塘 総 一 郎 岡 本 一 起 熊 井 俊 夫 小 泉 宏 隆 向 井 敏 二 伊 東 文 生 佐 藤 武 夫 北 川 博 昭 滝 正 志 長 田 賢 一 笹 生 豊 力 石 辰 也 館 田 武 志 加 藤 智 啓	委 員 長